

令和3年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

No.116

施設名称	上田市市民の森馬術場					
指定管理者名	上田乗馬倶楽部	料金制導入区分	利用料金			
指定管理期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日 (5年間)					
施設所管課	上田市教育委員会	スポーツ推進課				
設置目的	馬術を通して市民の健全な心身の発展と福祉の向上に寄与するため					
指定管理者が行う業務内容	施設全体の管理、体験乗馬、引き馬、その業務に伴う馬匹の調教管理全般					
管理業務 の状況	作業項目	作業内容	回数	実施日	実施状況	
	厩舎作業	馬房の清掃	6回/日	毎日	○	
	馬匹の運動調教	馬の運動と調教 全25頭	1回/日	毎日	○	
	日常清掃	クラブハウス内	1回/日	毎日	○	
	消防設備点検	有資格者による法定点検	年1回	12月	○	
職員の 配置状況	役職等(職務内容)			計画	実績	
	常勤職員			4 人	4 人	
	週末勤務職員(土日祝)			1 人	1 人	
	アルバイト、ボランティア			5 人	5 人	
施設の 利用状況	利用区分等	設定目標値	R3年度実績	達成率	R2年度実績	前年度比
	利用料金	10000 人	9898 人	99.0 %	5,031 人	196.7 %
		人	人	%	人	%
		人	人	%	人	%
		人	人	%	人	%
	開館日数	298 日	延べ利用者数 (R3)	9,898 人	一日あたり 利用者数	33 人
	(施設所管課による評価)					
コロナ禍の影響があったものの、指定管理者の営業努力により目標を概ね達成した。						
自主事業 の状況	事業・イベント名(内容)			開催日時	参加者数	
	市民の森馬術場祭り			5月3.4.5日	5	
	(施設所管課による評価)					
コロナ禍により多くのイベントを断念せざるを得ない状況であった。						

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

		項目	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 予算額	令和3年度 決算額	備考
指定 管理 業務	収入	利用料収入	608,400	373,110	929,000	477,400	
		通年券				182,700	
		馬房使用料	1,200,000	1,502,000	1,212,000	1,200,000	
		計	1,808,400	1,838,310	2,141,000	1,860,100	
	支出	人件費	3,971,141	5,113,648	7,608,000	966,367	
		消耗品・資材・飼料等	1,868,575	3,470,937	2,266,000	1,816,347	
		燃料費	567,486	531,613	472,000	91,172	
		光熱水費等				145,528	
		修繕費等	528,543	741,195	1,000,000	414,543	
		装蹄費				457,487	
		その他	5,047,622	7,449,022	6,072,000	1,868,859	
	計	11,983,367	17,306,415	17,418,000	5,760,303		
	差引		△ 10,174,967	△ 15,468,105	△ 15,277,000	△ 3,900,203	
指定 管理者	収入	会費				1,513,560	
		指導料金				1,676,100	
		騎乗料				8,781,100	
		馬匹預託料				11,829,884	
		自馬運動・調教科	24,346,019	30,962,031	20,000,000	1,434,285	
		乗馬教室				1,356,900	
		物品販売等				132,200	
		利用料金・通年券				749,300	
		繰越金				435,586	
		その他				17,456,064	
	計	24,346,019	30,962,031	20,000,000	45,364,979		
	支出	人件費				5,073,429	
		消耗品・資材・飼料等				9,535,822	
燃料費					478,654		
光熱水費等		6,838,910	7,144,749	20,000,000	764,024		
修繕費等					2,176,348		
装蹄費					2,401,806		
その他					9,811,508		
計	6,838,910	7,144,749	20,000,000	30,241,591			
差引		17,507,109	23,817,282	0	15,123,388		
市	歳入						
		計	0	0	0	0	
	歳出						
		計	0	0	0	0	
		差引	0	0	0	0	
総合計		7,332,142	8,349,177	△ 15,277,000	11,223,185		

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

	評価項目	判断基準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
	事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○
条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。		○	
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	○
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
		経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。
管理費用の執行状況は適正か。	○		
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報が適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取組みが行われているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。	○
		管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないよう、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	○
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	○
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	○
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	△
		安全衛生の管理体制は適正か。	○
個別事項			
(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載			
労働形態による社保及び労働保険等加入条件について、労働基準監督署等に確認を行うよう指示			

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

コロナ過でも市民の方に安心して施設を利用して頂く為、他者との不必要な接触が無い様に予約制とし、1時間あたりの場内の来場者数が一定人数となる様努めました。

②経費節減に対する取り組み

急激な物価の高騰、特に飼料の仕入れ値が上がった事により餌代に関して思う様な節減とならなかったと感じます。光熱費に関しては、不要な個所の電気はこまめに消す等、利用者様にも呼びかけをして実行しました。

③その他

特になし

(2)指定管理業務実施上の課題

入場料金の説明をし、入場する方と入場しない方が今だに半々です。
「入場料金がかかるなら入らない」と言われる方が多く今後とも入場料金に関する周知と理解を得る事を課題とします。

(3)次年度以降の取り組み

長いコロナ過も落ち着いた状況となってきましたので、以前のイベント事業等を復活させ、また新たに施設を利用して下さる方を増やせるよう新しい試み等を始めて行きたいと思えます。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

中には小さなお子様だけを来場させ、親は入場せずとも良いかと問い合わせる方もいらっしゃいました。小さなお子様は万が一がある為、保護者の付添なしでの入場はできないと伝えるとお帰りになられる方もいました。

②市からの改善指示に対する対応(※市から改善指示等があった場合のみ)